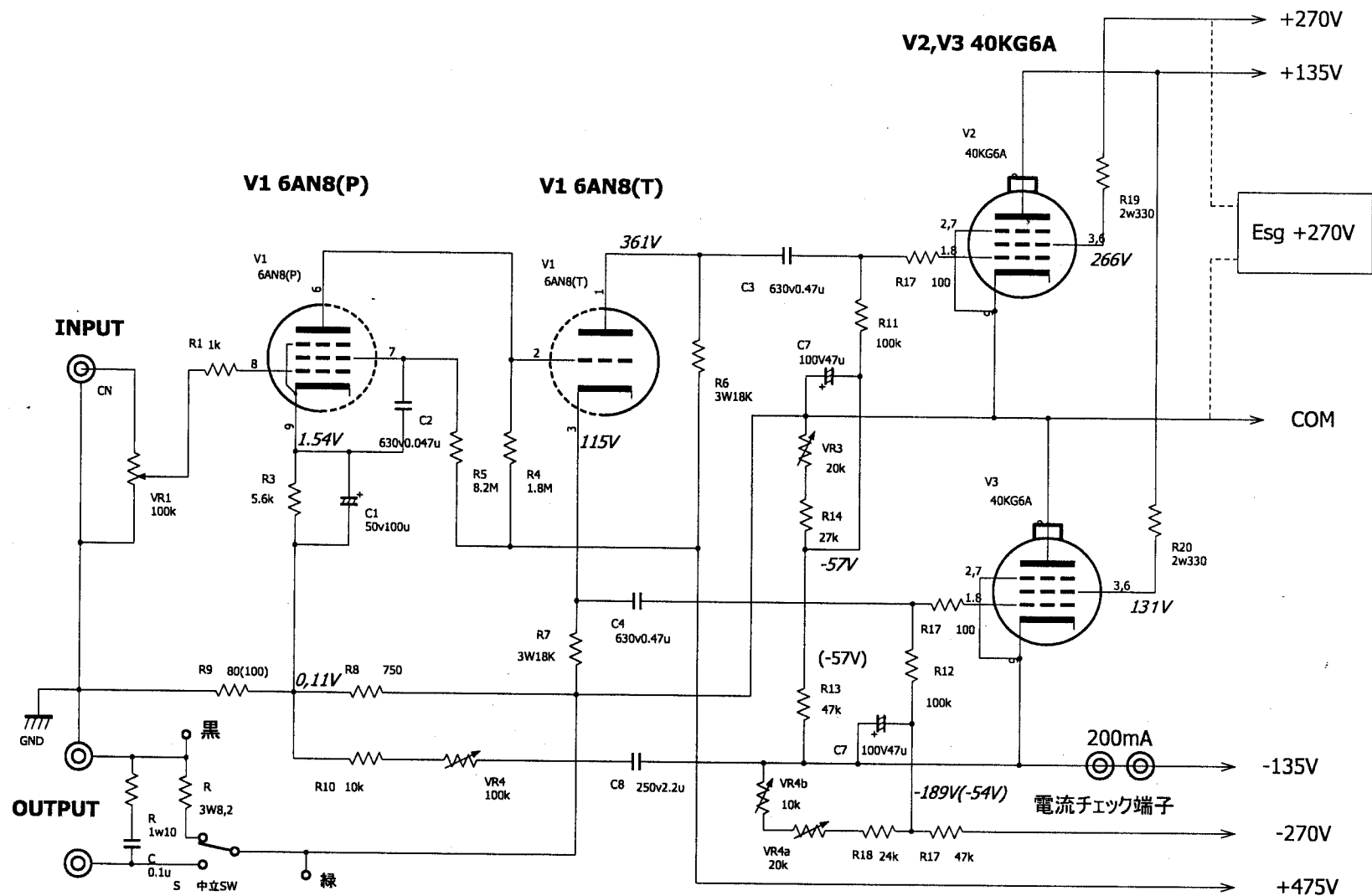


ア

お寺大会 エントリーシート

出品者名	にしかわ かつお
	西河 勝男 「京都@西河」
作品タイトル	テスター1台でだれでも成功する 40KG8A (P) ワンパラ 18w/8Ω フッターマン OTLアンプ
作品介绍 (回路図と、出品者本人のコメント・所感など)	<p>★名称：真空管3本 (片CH) でつくる 「フッターマン・H-2M OTLアンプ」</p> <p>★回路図：別途配布します</p> <p>★作品介绍 フッターマンOTLから学ぼうと「H-1」、「H-3」、「H-2」 (いずれも“もどき”) の3台を製作、今回はその最新作「H-2」で参加しました。</p> <p>フッターマンOTLの主な特徴は</p> <ol style="list-style-type: none">① 初段は5極管の高負荷抵抗増幅回路 (スタベーション/飢餓回路)② PK分割位相反転回路とカソード側へ戻す打ち消し回路③ 「H-3」では、出力管動作は$E_p < E_{sg}$としている <p>「H-2M」では</p> <ul style="list-style-type: none">・初段と位相反転に「6AN8」・出力段に「40KG6A」をワンパラ使用 <p>出力段動作：アイドング時 $E_p = 135V$、$E_{sg} = 270V$、 $I_k = 200mA$。プレート損失=27W、基準バイアス電圧=-56V</p> <p>主要性能 (ハード・ディストーション型)</p> <ul style="list-style-type: none">・最大出力：8W/4Ω、18W/8Ω。32W/16Ω (歪率3%)・出力1W時歪み率：0.09%/8Ω・最大出力時入力電圧：0.98V/8Ω・18W時 <p>テスター一台で調整可能 回路図のように組み立て、主要箇所電圧がほぼこの値であれば、出力段のバイアス調整により出力のゼロバランスをとればOK。</p> <p>参考：拙ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/arunas001/MYBLOG/yblog.html 検索：「趣味の真空管アンプ」または「フッターマンOTL」</p>

この用紙は2枚記入し、1枚は作品に添付、1枚は事務局に提出してください。
この作品紹介を参考に大会レポートを作成します。



手作りアンプの会OTL大会参加作品

斜文字は実測電圧値

主要性能(ハート・テイストーション型)

- ・最大出力: 8W/4Ω, 18W/8Ω, 16Ω/32W(歪率3%時)
- ・出力1W歪率: 0.09%/8Ω
- ・最大出力時入力電圧: 0.98V/8Ω18W時

40KG6A 主要最大定格(設計中心)
 ヒータ定格 40V0.3A
 プレート損失: 40W(30W)
 スクリーン損失: 9W(7W)
 カソード電流: 1.2A(500mA)

品名	フッターマンOTLアンプ	40KG6A(P)*1P H2-OTL
構成	6AN8-40KG6A	
日付	20120301/0305/0510/0525/0610	